

科目コード	記号	科目名	
8105	AG01-1	日本語表現 : Senior Writing in Japanese	
教員名		薄井信治 : USUI Shinji	
学年	単位・時間	必修・選択	授業形態
1PK	2・100分	必修	講義・前期
授業概要 実用的な文章の書き方を理論的に説明し、理解させる。アウトラインを作成することで、論理的な記述方法を理解させる。			
到達目標		評価方法	配分
(1)文と文章の構造を理解できること		期末試験によって評価する	40%
(2)アウトラインをもとに口頭発表し、討議できること		発表及びレポートで評価する	10%
(3)アウトラインをもとに小論文を作成できること		小論文によって評価する	50%
学習・教育目標		G①	JABEE基準1(1)
			(f)
前期			
回	項目	内容	
第1	ガイダンス わかりやすい表現	授業の進め方を理解する 表現をわかりやすくするには、どうすればよいかを理解する	
第2	パラグラフとトピックセンテンス	文章の最小単位であるパラグラフを中心にわかりやすく表現する方法の理解を深める	
第3	構文図と文パラレリズム	文を構成する言葉のつながりをわかりやすいものにする方法を理解する パラレリズムの重要性を理解し、活用する	
第4	アウトラインの作り方	ロジックツリーとピラミッド・ストラクチャーについて理解する	
第5	ロジックツリーの作成と発表	小論文①のアウトラインをロジックツリーで作成し、口頭発表し、討議する	
第6	〃	討議した後、修正を加えたアウトラインを元に小論文を作成する	
第7	ロジックツリーの作成と発表	小論文②のアウトラインをロジックツリーで作成し、口頭発表し、討議する	
第8	〃	討議した後、修正を加えたアウトラインを元に小論文を作成する	
第9	ロジックツリーの作成と発表	小論文③のアウトラインをロジックツリーで作成し、口頭発表し、討議する	
第10	〃	討議した後、修正を加えたアウトラインを元に小論文を作成する	
第11	ピラミッド・ストラクチャーの作成と発表	小論文④のアウトラインをピラミッド・ストラクチャーで作成し、口頭発表し、討議する	
第12	〃	討議した後、修正を加えたアウトラインを元に小論文を作成する	
第13	ピラミッド・ストラクチャーの作成と発表	小論文⑤のアウトラインをピラミッド・ストラクチャーで作成し、口頭発表し、討議する	
第14	〃	討議した後、修正を加えたアウトラインを元に小論文を作成する	
第15	まとめ	全体の学習事項のまとめを行う。授業評価アンケートを行う。	
関連科目			
教科書			
参考書			
授業評価・理解度備考		最終回到授業アンケートを行う	